

薬務薬制部病棟業務整備小委員会研究会

●日 時：令和元年10月10日（木）18:45～20:50 ※受付時間 18:30～19:35

●会 場： A P 浜松町 芝パークビルB館地下1F

（東京都港区芝公園2-4-1）

●参加費：・会員（東京都病院薬剤師会・東京都薬剤師会）…………… 600円
・非会員（会員証の提示がない場合）…………… 1,200円
※電子マネーでの支払いが可能です。

●プログラム

- 18:45～19:10 製品紹介
「末梢性神経障害性疼痛治療剤 タリージェ錠について」 第一三共株式会社
- 19:10～19:15 開会挨拶 東京都病院薬剤師会薬務薬制部病棟業務整備小委員会
委員長 城田 幹生
- 19:15～20:45 講演

『押えておこう、救急診療対応時のピットフォール ～今更聞けない薬剤師として知っておくべきキホン～』

19:15～19:55

- 「外国人入院患者への対応事例について」
都立広尾病院薬剤科 南雲 成 先生
- 「感染症リスクの基本的知識」
東京医科大学病院薬剤部 添田 博 先生

19:55～20:45

特別講演「救急診療と薬剤師の関わり-急性中毒を中心に」
武蔵野赤十字病院 救命救急センター一部長 須崎 紳一郎 先生

- 20:45～20:50 閉会挨拶 東京都病院薬剤師会薬務薬制部病棟業務整備小委員会
副委員長 関 礼輔

●受講認定（予定）

出席者全員…日本病院薬剤師会の研修単位シール1単位（研修番号Ⅲ-2）

東京都病院薬剤師会会員…都病薬研修受講シール1単位（会員証（要記名）を提示された方のみ）

- 注意事項：・受付時間終了後の来場は、受講シールをお渡しできません。
・本研究会の事前の参加申込みは必要ありません。受付時間内に直接会場までお越しください。
・天候不良・災害により研究会が中止になる場合は、東京都病院薬剤師会ホームページにてお知らせいたしますので必ずご確認ください。

研究会の趣旨

救急診療時には患者と初めて接することから未知の患者とのコミュニケーション、感染症対応は非常に重要です。特に外国人ではコミュニケーションに難渋するケースが多く、さらに文化の違いなどから注意すべき点が多数あります。またどのような感染症に罹っているか、その防御の基本については救急患者と接する上では避けて通れません。そこで病院薬剤師の立場から、外国人患者に対する薬剤業務の実際、感染症リスクの基本的知識について講演してもらいます。

さらに特別講演として、日本中毒学会の代表理事であり救命救急専門医の須崎先生から救急診療と薬剤師の関わりとして、急性中毒を中心について講演していただきます。

令和元年もそろそろ終わりに近づいてきました。外国人観光客が増えるこの時期、また救急患者が増える前にぜひ本研究会で学び備えていただければと思います。みなさまのご参加をお待ちしております。



▼アクセス

「浜松町駅」北出口より徒歩約7分(JR山手線・京浜東北線)

「大門駅」A6出口より徒歩約3分(都営浅草線・大江戸線)

「芝公園駅」A3出口より徒歩約3分(都営三田線)

「浜松町駅」より徒歩約7分(モノレール)

▼共催

一般社団法人東京都病院薬剤師会

第一三共株式会社